

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

10

2025 / October

No.247

美しく輝く 里山共生都市

実りの秋を、みんなで収穫

9月19日、国営備北丘陵公園「ひばの里」で高保育所の園児が稲刈りを行いました。黄金色に実った田んぼで自らの手で稲を刈り、ハデ竿に干す——受け継がれてきた暮らしの営みを体験しました。

こうすりゃ〜ええ農

Agricultural news vol. 93

このコーナーは、
営農指導員から、農業のちょっと
したコツを、お知らせします。

農業振興課農業振興係 ☎0824-73-1131

- ### 主な野菜の栽培ポイント
- ① ハクサイ
 - 完熟堆肥を用いて土作りを行う
 - 生育初期に害虫の防除を徹底
 - 結球前までは、肥料を切らず外葉を作る
 - ② キャベツ
 - 基肥に速効性の肥料を用いて早く生育させる
 - 生育初期に害虫の防除を徹底
 - ③ コマツナ
 - 有機肥料を用いて土作りを行う
 - 生育期間が短いので、計画的に種まきし、適期収穫する

秋冬野菜の栽培管理

「秋の日はつるべ落とし」ということわざがあります。秋が深まるにつれ、あつという間に日が暮れるようになり、気温も下がっていきます。露地栽培の葉・根菜類は、本格的な寒さの到来までに、ある程度の大きさに育てておかねばなりません。そこで、栽培のポイントを参考にして、種まき、定植および適期作業を行ってください。

- 害虫の防除を徹底
 - ④ ホウレンソウ
 - 酸性土壌を嫌うので、石灰資材を用いて酸度を調整
 - 根が深く伸びるので、排水の悪い所は避け、有機肥料を多く用いて深く耕す
 - ⑤ シュンギク
 - 良質な堆肥を用いて土作りを行う
 - 連作をしない
 - 冬はトンネルなどで防寒する
 - ⑥ ミズナ
 - 水持ちの良い土壌で高畝栽培する
 - 肥料をじっくり効かせるため、有機物を入れて肥切れを防ぐ
 - ⑦ ダイコン
 - できるだけ深く、細かく耕す
 - 排水の悪い所では高畝にする
 - 品種の組み合わせにより、周年栽培を行う
 - ⑧ カブ
 - 乾燥に弱いので、適度に水やりする
 - 早生品種は特にすいり※が早いので、採り遅れないようにする
- ※根の部分が空洞になる現象



リンドウ

- ### 1 秋に植える（種まきする）花卉の種類
- ① 種まきする花
- シンテツポウユリ、ハナムギ、ハナナ、キンセンカ、ニゲラなど
- ### 2 来年に向けての栽培準備
- 販売する具体的なイメージを持つて栽培しましょう。
- テーブルに飾るなら、あまり大きくない花を栽培
 - プレゼントには華やかな花、お墓や仏壇には短めの種類の花を栽培する など
- ### 3 土作り
- 作戦を立てたら早速栽培の準備です。
- 秋から土作りを始める
 - 有機物（わらや落ち葉、牛糞堆肥など）をすき込む
 - 苦土石灰などの石灰分と一緒にすき込む
- こうした作業を早いうちから始め、秋の花弁栽培と来年の準備をしておきましょう。



出前講座で地域を回る
奥田 虎昭さん

庄原が好き

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーをシリーズで紹介しています。今回は地域の歴史文化を継承していくため、庄原自治振興区の地域マネージャーとして活動する奥田さんにお話を伺いました。

自治定住課自治定住係 ☎0824・73・1209

地域マネージャーになるまでの経緯と活動

私は、高校卒業まで本市で生まれ育ち、大学卒業後に、幹部候補生として陸上自衛隊へ入隊、平成19年に定年退職し、帰郷しました。陸上自衛隊に勤務している期間は、16回の全国転居を経験し、さまざまな部隊の隊長を務めるなど、得難い経験をすることができました。帰郷して数年がたち、庄原自治振興区の平成28年度重点事業として、地域マネージャー制度を活用した「地域の歴史文化の継承事業」に取り組みこととなり、縁があつてその役割を任せていただくこととなりました。生活様式の変化、行政区画の変更などで、住み慣れた地

域の由来や来歴が途切れようとしている昨今。自治会長をはじめとした区民から資料の提供を受け、分類整理し、実地踏査、映像化を図り、3年の時を経て「庄原の歴史文化を未来に繋ぐ」資料集「庄原地域地形図」「庄原歴史マップ」が完成しました。

これからの展望

これまでの庄原自治振興区事業計画に基づいた活動（庄原自治振興区郷土史および歴史マップ、散策モデルコース

庄原の歴史を学んで

「三惚れ」という言葉があります。「土地に惚れ」「人に惚れ」「仕事に惚れ」る、というのですが、本市が進める定住を促進するためにも、また、本市に移住してきた人がもつと庄原を好きになるツールとしても、より多くの人に本市の歴史を知っていただくことで、郷土の歴史文化を継承していきたいと思っています。

案内の監修、「しょうばらのむかしばなし」復刻支援、振興区自治会サロン、各種団体への出前講座などに加えて、「語り部（ガイド）」の養成に取り組んでいきたいと思っています。

- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農
- 4 令和7年度市政懇談会
- 6 ネーミングライツパートナー募集
／骨髄バンク推進月間
- 7 浄化槽月間
／里親制度をご存じですか？
- 8 広島県知事選挙は11月9日！
- 9 ひととひと・まちとまちをつなぐ芸術線
- 10 安心・安全な毎日のために
／ほのぼのネット通信
- 11 健康広場
- 12 放課後ジャーニー in 東城高校
- 14 市政トピックス
／カメラレポート
- 17 お知らせ
- 24 庄原よいとこ祭

なごみま☆ジョット

小田 さくらちゃん（西城町）
R6年5月12日生まれ

小田 湊太郎くん（西城町）
R4年5月2日生まれ

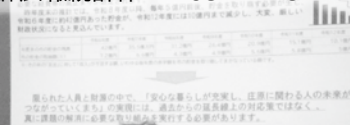
父母より：優しい湊太郎くん。にいがだいすきさくらちゃん。これからも仲良く元気いっぱい過ごしてね♡

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・住所・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政管理課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。メールアドレス

令和7年度 市政懇談会

行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159



市が行う施策や事業に対し、市民の皆さんから意見を伺う市政懇談会を市内10会場で開催しました。今回の市政懇談会は、より自由な意見をいただけるよう、一部会場で「車座方式」での懇談を行うなど、各自治振興区の役員を中心に、役員以外の皆さんを含め、多くの人に参加いただきました。参加者の皆さんには、貴重な意見をいただき、ありがとうございました。皆さんから寄せられた提案や意見などは、今後の施策に生かしていきます。

懇談のテーマ・概要

今回の市政懇談会は、所信表明で八谷市長が示した「安心な暮らしが充実し、庄原に関わる人の未来がつながっていくまち」をテーマに実施しました。懇談会では、本市の人口予測および市の財政状況、そしてテーマに掲げている、市長の思い描く将来像と所信の一端を説明し、参加者の皆さんと認識を共有した上で、将来像の実現に向けた意見交換を行いました。

参加者からの質問・意見

市政懇談会で寄せられた質問・意見を抜粋してお知らせします。

Q 持続可能なまちづくりに向け、現在策定中の第3期庄原市長期総合計画を踏まえた今後の方向性について、どのように検討していくのか。

A 広大な市域を有する本市において、持続可能なまちづくりを進めていくためには、各拠点の都市機能を維持することが重要になります。

機能維持には、道路整備による住宅建設の誘導や公共施設の再配置・民間施設を活用した都市機能の維持・充実

など、大局的な視点で検討していく必要があります。

また、推計では、令和17年度の人口が約2万3千人へ減少すると見込まれる中、コンパクト・プラス・ネットワークの考え方を踏まえ、地域特性や抱える課題に応じた必要な機能を維持していくための施策を、長期総合計画へ盛り込み、真に必要な取り組みを着実に進めていきます。

Q 関係人口を増やしていくための具体的な取り組みについて伺いたい。

A 本市では、関係人口を増やし、見える化する取り組みとして、庄原ファンクラブを設立し、イベントやボランティア募集などを行っています。

現在、約3,200人の会員がおられ、庄原を応援し、庄原に関わってくれる人を増やすことを目指しています。

今後は、ファンクラブ会員の募集に加え、企業と連携して二地域居住の促進や、オフィス誘致などを通じて、関係人口の拡大を目指していきます。

Q 新しい産業の誘致や基盤産業の確立について、具体的な取り組みや方向性は定まっているのか。

A これらの取り組みについては、現状と課題の分析を踏まえながら、比較的中長期的に進めていく必要があると認識しています。

最後に

市政懇談会の最後に、八谷市長は次のとおりまとめました。

今回の市政懇談会では、私の所信表明で示した「安心な暮らしが充実し、庄原に関わる人の未来がつながっていくまち」をテーマに、本市のまちづくりや人口減少などの問題について、懇談をさせていただきました。

本市では、人口減少に起因する空き家問題、担い手不足など、さまざまな課題を抱えています。

一方、本年は、これから10年先の未来を創っていく「第3期庄原市長期総合計画」を策定している年でもあります。こうして地域に向き、市民の皆さんの生の声を聞かせていただくことで、皆さんが望む将来像の実現のため、「未来へつなぐ」効果的な施策を導き出してまいりたいと考えています。

また、過去からの延長線上の対応策ではなく、真に必要な取り組みを進めていくためには、こうした広聴の場を設け、お話を聞かせていただくことが非常に重要であると再認識いたしました。

本年は庄原市制施行20周年という節目の年でもあります。皆さんと共に課題を乗り越え、歩んでいきたいと考えていますので、引き続き、市政運営へのご協力をお願い申し上げます。

を進めていきます。

Q 県立広島大学庄原キャンパスとの連携について、市の思いを聞かせていただきたい。

A 県大生からの意見では、学生と地域の皆さんとの距離が近い、学生がさまざまな経験をさせてもらえることが大きな魅力だと聞いています。

行政としても、県大生が地域の皆さんと交流できる機会を創出していくとともに、市と自治振興区が協力して、市全域で県大生を支えていきたいと考えています。

Q 東城地域で発生した殺人事件を受け、不安が強く募っている。防犯カメラを増設してもらいたい。

A これまで市内に17台の防犯カメラを設置していましたが、このたびの事件を受けて早急に2台を追加し、さらに3台の追加設置のため9月議会に補正予算を提案している状況です。



Q 子どもたちと多世代の集いの場整備事業が見直されると報道されたが、今後の方針を伺いたい。

A 大型遊具の整備などで多額の経費を費やす事業でありながら、近隣の類似施設と比較して小規模であり、子育て支援のための施設としてみた場合、その効果が限定的であると判断したため、内容を一部見直すこととしました。

今後、費用面だけでなく、まちづくりの方向性を踏まえ、内容を十分検討し、皆さんにお示ししたいと考えています。

Q 市職員の働く環境や、職員を増やすための新たな取り組みを進めてはどうか。

A 市職員の確保ができることで、市民サービスの充実にもつながると考えています。

本年度より、採用区分の細分化や、公務員経験者枠、U・イターンに対応した社会人経験者枠などを創設しており、より柔軟で働きやすい環境づくり

今後、専門家のアドバイスを受けるながら、安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

Q 本市のふるさと納税の実績について伺いたい。

A 令和6年度のふるさと納税額は約7500万円、これは県内他市と比べ、低い額となっています。

一方、返礼品数などを増やすことで、寄付件数・金額も増加しており、財源の確保という観点からも、引き続き取り組みを進めていきたいと考えています。

Q ドローンなどのデジタル技術を活用した有害鳥獣対策の取り組み事例にはどのようなものがあるのか。また、そうした機器の補助などがあれば教えてもらいたい。

A 赤外線カメラを搭載したドローンは、夜間や山林など目視で確認が難しい場所でも、動物の体温を感じて位置を把握することができ、これにより、イノシシやシカ、サルなどの生息状況を効率的に調査でき、被害の防止につながります。

現在、そうした対策の実証事業を行うこととしており、今後、それらの実証を踏まえ、さらなる取り組みへつなげていきたいと考えています。

現状ではこうした機器の補助制度はございませんが、実証事業などを踏まえ、検討を進めていきます。

浄化槽の適正な維持管理をしましょう

下水道課管理係 ☎0824-73-1175

- 使用上の注意**
- 送風機（ブローア）の電源は切らない
 - 水に溶けない紙または溶けにくい紙は流さない
 - 分離ますは定期的（1ヵ月に1回以上）に清掃する

浄化槽は、トイレや台所などから出る排水を微生物の働きによってきれいにし、川や海に放流するための設備です。浄化槽が水をきれいにするためには、微生物の働きやすい環境を整え、その環境を保つことが大切です。

使用上の注意を守るとともに、【保守点検】【清掃】【法定検査】の3つの維持管理を正しく行い、きれいな水環境を守りましょう。（3つの維持管理は、浄化槽法で義務付けられています）

浄化槽の適正な維持管理

浄化槽は、
きちんと使って
きれいな水に
く10月は浄化槽月間ですく



- 3つの維持管理**
- ① 保守点検
浄化槽の機能を正常に保つため、機器類の点検調整や修理、消毒剤の補充などを行います。
 - ② 清掃
浄化槽内に溜まった汚泥の抜き取り、機器類の洗浄と清掃をします。
 - ③ 法定検査
浄化槽の処理機能が十分に発揮されているか、保守点検や清掃を基準どおりに行っているか、放流水の水質が基準を満たしているかなどについて、指定検査機関が検査します。
- ※管理者の変更や浄化槽の廃止などがあった場合は、速やかに下水道課または各支所地域振興室・産業建設室に届け出てください。

里親制度をご存じですか？

児童福祉課児童福祉係 ☎0824-73-1192



里親になるためには

里親になるためには、特別な資格はありません。子どもの養育に理解があり、一定の要件を満たしていれば里親になることができます。

最も大切なことは、子どもの養育に対する理解と熱意、そして子どもへの豊かな愛情です。

里親になるためには

子どもが健やかに成長するためには、安定した家庭環境の中で、保護者の温かい愛情のもとに育てられることが必要です。しかし、さまざまな事情により家庭で生活することができない子どもたちがいます。

そのような子どもたちを保護者に代わって、一時的または継続的に、家庭的な雰囲気の中で、愛情深く育てる人のことを里親といいます。

里親制度について

子どもが健やかに成長するためには、安定した家庭環境の中で、保護者の温かい愛情のもとに育てられることが必要です。しかし、さまざまな事情により家庭で生活することができない子どもたちがいます。

そのような子どもたちを保護者に代わって、一時的または継続的に、家庭的な雰囲気の中で、愛情深く育てる人のことを里親といいます。

里親の種類

- 養育里親**
家族と暮らせない子どもを一定期間※養育する里親で、子どもが家庭に戻るまで、もしくは子どもの社会的自立が可能となるまで。
- 養子縁組里親**
養子縁組により養親となることを希望する里親
- 親族里親**
両親が養育できなくなった子どもを、3親等以内の親族が養育する里親
- ふれあい里親**
夏・冬休みなどの休みの日、子どもと一緒に家庭で過ごす里親

里親募集

あなたを必要としている子どもたちがいます。

里親について少しでも興味のある人は、ぜひお問い合わせください。

問い合わせ

広島県北部こども家庭センター
〒728-0013
三次市十日市東四丁目6-1
☎0824-635181

施設の命名権を取得しませんか？ ネーミングライツパートナー募集中！

財政課財政係 ☎0824-73-1129 / 生涯学習課文化振興係 ☎0824-73-1189



▲庄原市民会館

このたび、市が提供する広告媒体として、新たにネーミングライツ制度を導入します。その第1弾として、庄原市民会館のネーミングライツパートナーを募集します。

ネーミングライツ制度とは

市が民間事業者、市有施設へ愛称を付ける権利（ネーミングライツ）を付与する代わりに、権利を取得した民間事業者（ネーミングライツパートナー）からネーミングライツ料を支払っていただく制度です。

ネーミングライツパートナーは公募するものとし、応募者の中から審査の上選定します。

募集内容

対象施設

庄原市民会館

愛称を使用する期間

3年以上

ネーミングライツ料希望価格

年額88万円以上（税込み）

応募期限

10月31日（金）17時15分（必着）

申込方法

期限までに、必要書類を生涯学習課文化振興係へ提出してください。

その他

募集に当たり、応募資格や要件を定めています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

しょうばら市議会だよりへ
広告を掲載しませんか？

しょうばら市議会だよりへ掲載する広告を募集しています。次回発行の第85号（11月20日発行）への広告掲載申込期限は、10月20日（月）です。ぜひお申し込みください。

申し込みを希望する人は、財政課財政係へお問い合わせください。



10月は「こつすい 骨髓バンク推進月間」です



保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

骨髓バンクとは

骨髓バンクは、移植を希望する人のために「骨髓・末梢血幹細胞を提供したい」という人をドナー（提供する人）としてあらかじめ登録し、移植を希望する人の白血球の型と適合したときに提供してもらうシステムです。

骨髓・末梢血幹細胞移植は、白血病や再生不良性貧血などによって、正常な造血が行われなくなってしまう患者への有効な治療法です。日本骨髓バンクに登録されている、骨髓移植を必要とする患者は全国で1163人（県内13人）です。（7月末現在）

しかし、移植を行うためには、患者とドナーの白血球の型（HLA型）が一致する必要があります。その確率は、兄弟姉妹間で4人に1人、非血縁者間で数百人に数万人に1人のため、ドナー候補者が見つからず、移植を受けられない人が数多くいます。

1人でも多くの患者に移植の機会が確保されるよう、骨髓バンクへのご登録をお願いします。

詳しくは「日本骨髓バンク」へお問い合わせください。

庄原市骨髓ドナー助成金

市は、骨髓または末梢血幹細胞の提供をした人で、有給休暇または骨髄などの提供を行うための特別休暇を取得していない人（自営業で休業により収入が減少する人）へ助成金を交付しています。

詳しくは、保健医療課へお問い合わせください。

骨髓移植などの問い合わせ

日本骨髓バンク

☎03-5280-1789

骨髄ドナー助成金の問い合わせ

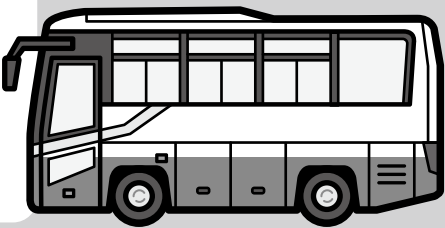
保健医療課医療予防係

☎0824-73-1155

骨髄バンクホームページ



臨時列車の 到着と合わせた 観光地などへの 無料バス (要予約)



芸備線再構築協議会の実証事業として、11月24日(月祝)までの土日祝において、1回の乗り継ぎで、芸備線全線(新見駅～広島駅)に乗車できる臨時列車が運行されています。

この臨時列車などの到着と合わせ、備後西城駅および東城駅から、それぞれ「ひろしま県民の森」「帝釈峡」を結ぶ無料バスが運行されています。

無料バス体験記パート2 (東城駅⇒帝釈峡)

ヒバゴンとキョロやまくんが行く!「運氣満タン帝釈峡」の巻



①11:10

夏バテ気味のヒバゴンとキョロやまくん。大自然のパワーをもらうために帝釈峡へ向かいます。備後庄原駅から出発です。



②11:54

備後落合駅で乗継です。ボランティアガイドさんや地域の人を迎えてくれます。



③13:11

東城駅に到着。今日は駅でイベントをしていました。にぎやか～



④13:20

駅前で帝釈峡行きの無料シャトルバスが待っています。上帝釈に向けて、レッツゴー!



⑤13:40

上帝釈に到着。お店に寄って甘いものを食べたいのですが、ガマンです。天然橋の雄橋へ向かいます。



⑥13:45

自然が織りなす壮大な景観を楽しみながら歩きます。マイナスイオンに包まれます。



⑦13:48

鍾乳洞「白雲洞」に着きました。気温11度でひんやり。



⑧14:25

雄橋に到着。全長90m、高さ40mの日本を代表する天然橋です。で・で・でかい!パワー!!



⑨14:35

雄橋を上流・下流側から眺め、時間がたつのを忘れます。名残惜しい気持ちで帰路につきます。



⑩15:05

駐車場に戻り、弥生食堂でアイスクリームを食べます。アイスコーヒーもほしくて、ケンカしました。



⑪15:25

無料バスに乗って、神龍湖を通過して東城駅へ戻ります。車窓観光を楽しめます。



⑫16:15

東城駅に到着。庄原方面の帰りは高速バスです(16:22発)。新見方面は芸備線で帰れます。

【無料バスのダイヤ】

東城駅		上帝釈		神龍湖		東城駅
11:15	→	11:45	→	12:15	→	12:35
13:20	→	13:50	→	14:20	→	14:40
14:55	→	15:25	→	15:55	→	16:15

☎0824-73-1171

(地域交通課芸備線対策係 平日9時～17時)

●メール: geibisen@city.shobara.lg.jp

- ①利用希望日・ダイヤ ②代表者氏名 ③利用人数
④連絡先電話番号 を本文へご記入のうえ送信してください。



ホームページはこちらから↑

無料バスの予約方法

利用日直近の木曜日までに電話またはE-mailでご予約ください。

広島県知事選挙の投票日は 11月9日(日)です!



選挙管理委員会事務局 ☎0824-73-1126

11月28日に任期満了を迎える広島県知事選挙が、10月23日告示、11月9日投票の予定で執行されます。

この選挙は、私たち県民一人一人の暮らしにつながる、身近で大切な選挙です。

住みよい広島県を築くために、棄権することなく明るい選挙で貴重な1票を投じましょう。

投票できる人

平成19年11月10日までに生まれ、令和7年7月22日までに本市に住民登録をし、引き続き3カ月以上本市に住所のある人

※投票日前に県外に転出した人、法令により選挙権が停止されている人は、投票することができません。

投票日当日の投票

11月9日(日) 7時～18時(一部の投票所は19時まで)

投票場所は、10月20日(月)ごろに送付する投票所入場券に記載しています。投票所名・投票時間をよく確かめて、投票所に行きましょう。

期日前投票

投票日当日に仕事や用事などで投票に行けない人は、期日前投票で投票しましょう。期日前投票の場所、開設期間は次のとおりです。

市役所本庁舎

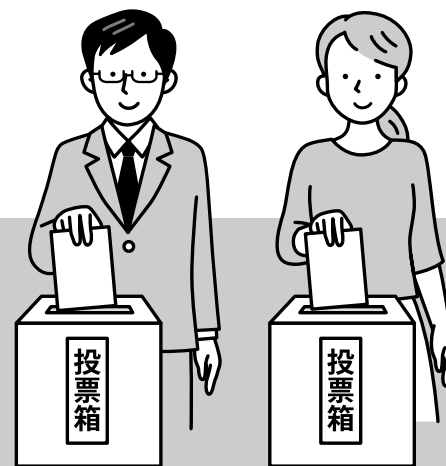
10月24日(金)～11月8日(土)

各支所(西城・東城・口和・高野・比和・総領)

11月1日(土)～11月8日(土)

※投票時間はいずれも期間中、毎日8時30分～20時

1票



ご存じですか？

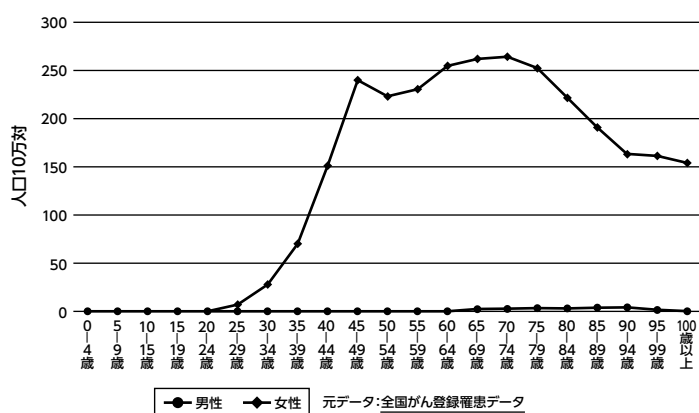
10月はピンクリボン月間です！

健康広場

ピンクリボン活動について

乳がんの早期発見・早期治療の大切さを啓発する活動が世界中で行われており、ピンクリボンは、乳がんに関する正しい知識を広め、乳がん検診の受診を推進するシンボルとして使われています。

年齢階級別罹患率【乳房2021年】



国立がん研究センターによると、女性のがんで最も多いのは「乳がん」であり、およそ9人に1人が乳がん罹患すると計算されます。

また、図のように、比較的若い世代の罹患率が高いことも乳がんの特徴です。

市では、各地域で乳がん検診を実施するとともに、市民により結成された「ブレストケア・ピンクリボンキャンペーン実行委員会」と連携しながら乳がんの啓発活動に取り組んでいます。



ブレスト・アウェアネス
(乳房を意識する生活習慣)に努めましょう！

ブレスト・アウェアネスの4つのポイント

- ① 自分の乳房の状態を知る
入浴やシャワーの時、着替えの時などちょっとした機会に見て触れてみましょう。
- ② 乳房の変化に気をつける
乳房のしこりや皮膚のくぼみ、乳頭からの分泌物や、乳頭や乳輪のびらん(ただれ)などに注意しましょう。
- ③ 変化に気づいたらすぐ医師に相談する
次の検診を待つことなく医療機関を受診しましょう。大丈夫だろうと安易に考えず専門医の診察を受けましょう。
- ④ 40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける

検診の目的は、乳がんで亡くなる女性を減らすことです。精密検査が必要な場合は必ず受診しましょう。

保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

安心
安全

な毎日のために

東城消防署からのお知らせ

庄原消防署 ☎0824-72-9911・東城消防署 ☎08477-2-4005

秋の全国火災予防運動
11月9日(月)～15日(土)

火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、全国一斉に火災予防運動が実施されます。

この機会に、一人一人が防火への意識を高め、日頃から火災を起こさない工夫を心がけましょう。

住宅用火災警報器は
設置・点検を忘れずに！

住宅用火災警報器の設置は消防法および条例で義務化されています。

○点検の際は、次のポイントを確認しましょう！

・作動確認の音が鳴るか

・電池切れや故障がないか

○音が鳴らない場合は

・電池が正しくセットされているか確認

・改善しなければ、電池または機器を交換

あなたの命を守る
「マイナ救急」

○マイナ救急とは？

マイナ救急は、救急隊がマイナナンバーカード(マイナ保険証)を使って、傷病者の医療情報(受診歴・薬など)を



※各消防本部によって、マイナ救急の流れは若干異なる場合があります。



○特徴

・傷病者の顔とマイナ保険証の写真を本人確認を行う(暗証番号の入力は原則不要)

・同意を得てから情報を閲覧

・緊急時(意識がないなど)は、同意なしで情報を閲覧

・閲覧内容・過去の受診先、処方薬など

ほのぼの
ネット

子育て世帯を応援します！

ほのぼのネット ☎0824-73-1214

チャイルドシート
購入助成金

子育て中の保護者の経済的負担を軽減するため、チャイルドシート(ジュニアシート含む)を購入した保護者に助成金を交付します。

交付対象者

乳幼児用チャイルドシートを購入した保護者

※「乳幼児」は、当該補助金の交付申請時に6歳未満の児童

※「保護者」は、乳幼児と生計を同じくする者

※助成は、同一の乳幼児につき1回限り

助成金額



購入額の3分の1
※100円未満は切り捨て
※1件当たり5千円まで

申請に必要なもの

・印鑑

・振り込み先の金融機関や、口座番号が分かるもの(申請者本人のもの)

・販売業者が発行した領収書の写し

・メーカー名や品名が分かるもの

庄原市出産祝金

子どもの誕生を祝福するとともに、健やかな成長を願い、出産祝金を支給します。

支給要件

次のすべてに該当する保護者

①新生児が出生した日に、1年以上引き続き庄原市の住民基本台帳に記録され、かつ市内に生活の本拠を有すること

※この期間が1年未満の場合、1年を経過した日に要件に該当

②申請時、新生児と同居していること

③祝金を受けとった後、さらに1年以上、市内に住所を有する意思があること

申請期間

新生児が出生した日から起算して60日以内

支給金額

・第1・2子 10万円

・第3子以降 25万円

申請に必要なもの

振り込み先の金融機関、口座番号が分かるもの(申請者本人のもの)

申し込み・問い合わせ

児童福祉課あんしん支援係
☎0824・73・0051
各支所地域振興室

この記事では、市内にある高等学校などにフォーカスして、特徴的な取り組みや部活動などを紹介します！

vol.2

放課後ジャーニー IN 東城高校

～東城高校の挑戦！！～

東城町の特徴や魅力を活用した
「東城高校だからできる活動・体験」

地域で学ぶプロジェクト『東城学びのラボ』



東城高校の挑戦

第2回目の「放課後ジャーニー」は、「広島県立東城高等学校」へ！

東城ならではの地域密着型プロジェクト「東城学びのラボ」にフォーカスします。

「東城学びのラボ」の特徴

1 就業体験、職場体験活動

生徒指導規定を見直し、生徒がアルバイトをすることができるよう！
アルバイトやインターンシップによる就業体験を通して、地域の魅力や課題に気づき、自らの探究活動へとつなげます。

2 社会体育文化活動

部活動の有無や部員数に左右されことなく、地域のスポーツクラブや文化伝統芸能活動などへ参加することで、自分がやりたいことに熱中しています。

3 社会奉仕活動

地域で行われるイベントの企画運営や補助などにボランティアとして参加し、地域を盛り上げています。

東城町ならではの魅力や特徴を生かし、「東城高校だからできる活動・体験」を、東城学びのラボでは推進しています！

～学びのラボでの一コマ～



福祉ボランティア



「お通り」への参加



歯科医院でのアルバイト

東城高校の魅力

生徒一人一人に応じた
きめ細かな指導

Point 01 少人数教育で学力向上

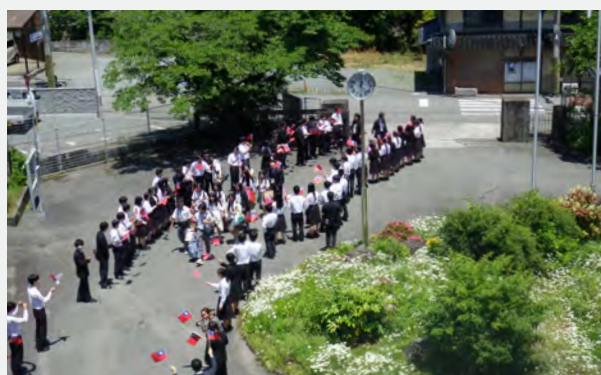
- ・教員1人につき生徒2～3人
- ・手厚い個別指導によって学力向上
- ・選択科目では少人数で、より丁寧な授業を展開

Point 02 有栖（ありす）ゼミによる学習支援

- ・毎月平均3回の個別指導を実施（土曜日9時30分～12時）
- ・学習支援の補助金あり
- ・年間受講料…1人3万3千円のところ、補助により1人3千円に！
- ※詳しくはお問い合わせください。

Point 03 姉妹校と国際交流

- ・姉妹校2校との国際交流を実施
- ・アメリカ レイシス校
- ・台湾 三民高級中学校
- ・姉妹校訪問の際にも補助金あり
- ・アメリカ 1人10万円程度
- ・台湾 1人4万円程度



台湾との国際交流



有栖ゼミでの個別指導

生徒の挑戦を応援する取り組み

1 下宿先の確保

- ・東城以外の地域からでも入学できるように、下宿先を確保
- ・福祉施設の協力のもと、食事を提供
- ・下宿生活のため、アルバイトも可能！

2 入学支援金の支給

- ・1人5万円の入学支援金を支給
- ・入学時に必要となる制服や、1人1台のタブレット端末購入補助

これからも、生徒の「やってみたい」ことを応援し、一人一人の自主性を尊重する学びを推進していきます。



ホームページ



Instagram

問い合わせ

本記事に関する内容などに関すること 行政管理課広報統計係(☎0824-73-1159 / メール koho@city.shobara.lg.jp)
広島県立東城高等学校 青山(☎08477-2-2155)

教育
指導課

英語でのコミュニケーションを楽しむ

イングリッシュ・キャンプ in 庄原



グループワークを楽しむ児童生徒

8月7日、市内の小学5・6年生および中学生を対象に「イングリッシュ・キャンプ in 庄原」を庄原市総合体育館で行いました。

これはALT（外国語指導助手）と英語で交流することを通して、国際感覚を養ったり、これまでに習得した英語を使ったコミュニケーション能力を生かしたりすることを目的に実施しているものです。

本年度は初めて小学生も参加するなど、26人が参加し、6人のALTと一緒に、ゲームやグループワークなどを通して、英語でのコミュニケーションを楽しみました。

参加した児童生徒からは「英語で話したり、みんなでゲームをしたりして楽しかった。また参加したい」「自分に足りていなかった対話力や、その場で文章を考え話す力が成長したと思う」などの感想がありました。

教育
指導課

中学生が語る、社会と自分のつながり

令和7年度庄原市中学生意見発表大会



観客の前でスピーチする増永さん

8月22日、庄原市ふれあいセンターで、庄原市中学生意見発表大会を開催し、13人の中学生が参加しました。

参加者は、社会と自分の関わりなどについて発表し、それぞれの思いや決意、感謝の気持ちについて、力強く語りました。

審査の結果、青少年育成庄原市民会議会長賞、庄原市教育委員会教育長賞、増永 梓沙（西城中3年）特別賞、増永 琥太（比和中3年）前門 柚希（庄原中3年）受賞者

庄原市中学生意見発表大会受賞者

8月22日、庄原市ふれあいセンターで、庄原市中学生意見発表大会を開催し、13人の中学生が参加しました。

参加者は、社会と自分の関わりなどについて発表し、それぞれの思いや決意、感謝の気持ちについて、力強く語りました。

審査の結果、青少年育成庄原市民会議会長賞、庄原市教育委員会教育長賞、特別賞が決定し、表彰されました。（受賞者は次のとおり）

Camera Report カメラレポート

●市内のイベントやまちの話題をお届けします。 行政管理課広報統計係 ☎ 0824-73-1159 / Fax0824-72-3322

星空に咲く、光と音のアート

光と音のほしぞらシンフォニー in 国営備北丘陵公園・9/13

国営備北丘陵公園で「光と音のほしぞらシンフォニー」が開催されました。

このイベントは、同園の開園30周年とテレビ新広島の開局50周年を記念して行われ、会場では、はやぶさ2プロジェクトマネージャー・津田雄一さんによる講演や、ピアニスト・菊池亮太さんのライブなど、多彩なステージが繰り広げられました。

日が暮れると、無数のドローンが夜空に光のアートを描き出し、大輪の花火とともに夜空を彩りました。

来園者は「ドローンショーが幻想的で、子どもと一緒に楽しめて良かった」と話しました。



▲疑似宇宙旅行を体験する来園者



▲行列ができたドローン操縦体験ブース



▲夜空を彩ったドローンショー

地域
推進課

さとやまで見つける、未来への一步

庄原さとやま留学「お試し留学（2泊3日）」

9月5日～7日に、西城地域で本年度2回目、19日～21日に東城地域で3回目となる庄原さとやま留学（お試し留学）を実施し、県内外から計7人の若者が参加しました。

西城地域では、Eバイクで棚田を散策、イチゴの収穫やぶどうの選果作業などを行ったほか、熊野神社周辺を見学しました。

東城地域では、東城の古い街並みを巡り、稲刈りやはで干し、米の袋詰め作業を行った後、時悠館や比婆荒神楽を見学しました。

どちらの回も、最終日に振り返りを行い、参加者一人一人が、留学を通じて感じた本市の良さや、地域を活性化させるための意見を出し合いました。

参加者からは「農作業の大変さを身をもって知ることができて良かった」「留学で関わった人がみんな温かく、居心地が良かった」などの声が挙がりました。

次回の「お試し留学」は3月に実施予定です。

詳しい情報は、庄原ファンクラブホームページなどで発信していきます。



【ホームページ】



米の袋詰め作業を体験（東城地域）



ぶどうの栽培について学ぶ（西城地域）

生涯
学習課

道後山の麓を彩るランナーたち

第26回ひろしまクロスカントリー大会



健脚を競うランナー

8月23日、道後山高原クロカントリーで、第26回ひろしまクロスカントリー大会を開催し、県内をはじめ、大阪府や新潟県、高知県など全国各地から総勢917人の選手が出場しました。

当日は、晴天のもと、東城ファイターズの吉岡佑馬さん（東城小6年）が選手宣誓を行い、大会の幕が開きました。

大会は、1キロメートルの部から8キロメートルの部までの7種目37部門で行い、1歳から88歳までの幅広い年齢のランナーが参加しました。

参加者は「初めて参加したが、想像以上にコースがきれいで驚いた。次は友人も誘って参加したい」と話しました。

西城
支所

地域を結ぶ鉄路の維持を目指して

「芸備線・木次線の維持・存続につなげる」講演会



講演に耳を傾ける参加者

8月30日、西城自治振興センターで「芸備線・木次線の維持・存続につなげる」講演会を開催し、市内外から約90人が参加しました。

この講演会は、芸備線・木次線が、本市や西城町にとってかけがえのない資源であることを発信し、住民意識の醸成を図ることを目的に、神戸市外国語大学の太石高志教授を講師に開催しました。

参加した人は「芸備線・木次線が、改めて西城地域の豊かな資源であることを認識した」と話しました。

西城自治振興区の田村富夫会長は「芸備線・木次線の維持・存続は大きな問題。こうした『社会的共通資本』を地域の宝ものと捉え、残していきたい」と話しました。

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
困りごとなど、
お気軽にご相談を

各種相談	とき		ところ	備考	問い合わせ
人 権 相 談	庄原	11月18日(火)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
行 政 相 談	庄原	11月20日(木)13時～15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城	11月20日(木)13時30分～15時30分	東城支所		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	高野	11月 2 日(日)13時～15時	高野支所		高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	総領	11月12日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法 律 相 談	西城	11月 7 日(金)13時～16時	西城自治振興センター	広島弁護士会による 無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	東城	10月24日(金)13時～16時	東城支所		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時		市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
			東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時		市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
北 部 地 域 県 民 相 談 室	①	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時15分～12時、13時～16時	広島県三次庁舎第3庁舎1階 三次市十日市東4-6-1	相談員 (電話・来所)	北部地域県民相談室 ☎0824-62-5522
	②	11月13日(木)13時～14時30分 (30分×3枠)		弁護士 ※①の相談後、予約可	
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時		児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
妊 娠・出 産 子育ての相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 8時30分～17時15分		ほのぼのネット (市役所本庁舎2階)	助産師・保健師 保育士・社会福祉士	ほのぼのネット ☎0824-73-1214
認知症カフェ	庄原	「これから」 11月11日(火)13時～15時	庄原ショッピングセン タージョイフル2階	相談・情報交換 参加費なし	高齢者福祉課 地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165
	西城	「コスモスカフェ」 11月 6 日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)	相談・情報交換 参加費100円	西城支所保健福祉係 ☎ 0824-82-2202
	東城	「おれんじカフェ・ええ塩梅」 10月21日(火)13時30分～14時30分	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	高野	「Men's Cafe」 11月13日(木)13時30分～14時30分	高野保健福祉センター	相談・情報交換 参加費なし	高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
		「ほっとカフェ」 11月21日(金)10時～12時	下高自治振興センター		
	比和	「あしたのカフェ」 11月18日(火)13時30分～15時	比和温泉施設あけぼの荘	相談・情報交換 参加費100円	比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
障害者相談員 定期相談会	庄原	11月10日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
療 育 手 帳 巡回判定会	庄原	11月13日(木)10時～16時	市役所本庁舎 1 階相談室	1カ月前までに要予約	社会福祉法人 広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
身 体 障 害 者 補装具判定会	肢体	11月18日(火)13時～13時45分	広島県三次庁舎第3庁舎1階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	11月18日(火)13時～14時30分		広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料 相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

子育て世代包括支援センター事業

●ほのぼのネット ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	内容	備考
ほ の ぼ の 子 育 て 講 座	10月28日(火) 10時～12時	高野子育て支援センター (高野保健福祉センター)	アロマでハンドクリーム作り	10月27日(月)17時までに 事前申し込みが必要。
	10月29日(水) 10時～12時	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)	親子で動けるからだを作ろう！子どもと の遊び方・接し方・ベビーマッサージ	10月28日(火)17時までに 事前申し込みが必要。
	11月 6 日(木) 10時～12時		保育所入所について	11月 5 日(水)17時までに 事前申し込みが必要。

割れないように形をつくる

バルーンアート・9/3

No.3

総領小学校で、NPO 日本ケアリングクラウン協会によるバルーンアートショーが開催され、児童約 40 人が参加しました。これは同協会が行う、「心や身体に傷を負っている人を含めて多くの人たちに、笑顔と癒しの時間を届ける活動」の取り組みの 1 つです。

当日は、バルーンアートで作った公衆電話の衣装を使って、災害の時に知り合いにメッセージを残すための公衆電話の操作方法の説明や、バルーンアートを使ったマジックショー、児童が自分で行うバルーンアート作成などが行われました。

参加した児童は「風船が割れないように作るのが難しかった」と話しました。



▲公衆電話を学ぶ児童



▲バルーンアートを作る児童

いざという時の心構え

救急救室・9/4

No.5

西城保健福祉センターしあわせ館で、「救急救室」が開催され、18 人が参加しました。

これは、誰もが暮らしやすい地域づくりのため、正しく認知症を理解することを目的に、認知症を支える家族の会「西城町ひまわりの会」が主催する「コスモスカフェ」の催しの 1 つとして開催されたものです。

当日は、救急の日に合わせて、庄原消防署西城出張所から講師を招き、心肺蘇生法や AED の使い方を学びました。また、現場状況をスマートフォンで撮影し、消防へ伝えることのできる「Live119 ー映像伝送システムー」についても教わりました。

参加者は「いざという時に助ける人が 1 人でも多くいた方が良いことが分かった」と話しました。



▲講師から AED の使い方を学ぶ参加者

自然の素材から芸術作品を！

公開講座「葉脈標本づくり体験講座」・9/6

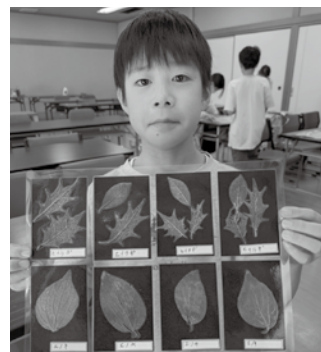
No.2

比和自然科学博物館で、葉脈標本(スケルトンリーフ)づくり体験講座が行われ、市内外から 48 人が参加しました。

スケルトンリーフとは、葉の葉肉を取り除き、葉脈だけを残した標本のことだ。

参加者は、講師の秋山美文さんから葉脈の形や働き、スケルトンリーフの作り方などの説明を受けた後、実際にヒイラギとエノキの葉を使って標本作りを行いました。歯ブラシでたたきながら葉肉を取り除く工程では、みんな葉脈が破れないよう慎重に作業をしていました。

参加者は「身近な植物もどんな葉脈があるのか、帰ってから作ってみたい」と話しました。



▲完成した標本に満足 of 参加者



▲葉脈標本を手に喜ぶ参加者

特殊詐欺被害を未然に防ぐ

感謝状贈呈式・9/4

No.4

庄原警察署で、特殊詐欺被害を未然防止したとして、広島銀行庄原支店の戸田銀子さんに感謝状が贈呈されました。

戸田さんは、8 月 12 日の午前中、広島銀行庄原支店を訪れた高齢女性に高額な送金手続きを求められ、金額や送金理由を不審に思い、ヒアリングを行いました。女性が一貫性のない説明を繰り返したことを怪しく思い、さらに詳しく聴取したところ、詐欺を確信し、警察へ通報。詐欺被害を未然に防止しました。

感謝状を受け取った戸田さんは「普段からお客さんに寄り添った対応ができるよう心掛けている。これからもこうした対応や丁寧な接客を、他の職員にもつないでいきたい」と話しました。



▲相原正裕署長(右)から感謝状を受け取る戸田さん(左)

グランドプリ・コンサート
2025「モンゴル伝統楽団
テンゲル・アヤルグー」

テンゲル・アヤルグーは、
モンゴル語で「天空のメロ
ディー」を意味します。
馬頭琴やリンベなど、モン
ゴルの民族楽器を用いて、伝
統音楽と西洋クラシック音楽
を融合する伝統音楽五重奏団
の来日ツアー公演です。

出演
テンゲル・アヤルグー

とき
11月11日(火)
14時から(開場13時)

入場料
とことろ 庄原市民会館

▼一般 千円
(当日券は1200円)
※本公演に合わせて市内の小
学生を対象とした「本物の舞
台芸術体験事業」を実施しま
す。一般の方は、18列〜22列
の指定エリア(自由席)にて
ご鑑賞ください。
※庄原市民会館での購入また
はインターネットでの申し込
みに限り、友の会会員は10%
引き
※未就学児は入場できません
チケット販売所
【庄原】
庄原市民会館、ジョイフル、
東城自治振興センター

母子保健事業				
事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	10月20日(月)・11月10日(月)・17日(月) 9時〜17時	保健医療課母子保健係	■出産予定日と受診した 病院名が分かるもの ■マイナンバーカード ■振込先口座が分かる もの(妊婦本人の通帳、 キャッシュカードなど)	事前予約が必要
	11月8日(土)10時〜12時	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
	10月27日(月)9時〜12時	東城支所		事前予約が必要
育 児 相 談	11月11日(火)10時〜11時40分	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での 相談を希望する場合は お問い合わせください。

「三次」 サングリーン
問い合わせ
庄原市民会館
0824・72・4242

三次高等技術専門学校
来てみんさい「技能祭」
主に小中学生を対象とした
無料体験イベントを開催しま
す。
とき
11月1日(土)
10時〜13時
ところ
三次高等技術専門学校
内容
▼自動車整備科・溶接加工科・
建築科・介護サービス科の
実習場公開・小中学生対象
各種職業体験コーナー
▼小学生以下向け芋掘り・積
み木プール・働く車の展示
ラジコン走行体験など
▼協賛企業・団体による、お
楽しみイベントコーナー
※受け付けは先着順、各体験
イベントには数に限りがあり
ます。
※一部有料イベント(物販)
あり、また一般参加が可能な
場合があります。
問い合わせ
三次高等技術専門学校
0824・62・3439

催し
令和7年度
庄原市教育フォーラム
本年度は「芸術・文化」を
テーマに、本市のこれからの
教育について考えます。
とき
10月19日(日)
13時30分〜16時
ところ
庄原市民会館大ホール
内容
・小学生による合唱発表
・中学生による発表
・演奏(広島ジュニアマリン
パアンサンブル)
問い合わせ
教育指導課指導係
0824・73・1184

こどもまつり
家族みんなで楽しめるふれ
あいとあそび体験いっぱいの
お祭りを開催します。
とき
11月3日(月・祝)
10時〜14時(少雨決行)
ところ
里山の駅 庄原ふらり
問い合わせ
庄原市こどもまつり実行委員
会事務局(児童福祉課あんし
ん支援係)
0824・73・0051

県立広島大学庄原キャン
パス 大学祭「白楊祭」
軽音部やアーティストのラ
イブ、お笑いライブなど、楽
しいパフォーマンスが盛りだ
くさんです。さらに、ビン
ゴ大会やバレーボール大会な
ど学生との交流を楽しめるイ
ベントも多数開催されます。
県大生が出店する模擬店
や、県大で採れた新鮮な農作
物の販売もあります。
とき
10月25日(土) 10時〜20時
10月26日(日) 10時〜18時30分
ところ
県立広島大学庄原キャンパス
問い合わせ
白楊祭実行委員会(県立広島
大学庄原キャンパス内)
0824・74・1701

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよい
まちづくりに使われます。
各1枚 300円
9月19日(金)2種類同時発売!
発売期間 9/19(金)〜10/19(日)
公益財団法人広島県市町村振興協会

第11回庄原書道墨友会展
会員の第11回記念作品や、
市内小中学生、高校生の書道
作品などを展示します。
とき
10月16日(木)〜19日(日)
10時〜18時
※19日のみ16時まで
ところ
庄原自治振興センター
問い合わせ
庄原書道墨友会
会長 平岡慶舟
0824・72・0677

広島県退職校長会庄原支部
第22回作品展
会員の絵画、書、工芸、手
芸、写真、華道、文芸などの
作品を展示します。
とき
11月8日(土) 13時〜17時
11月9日(日) 10時〜16時
ところ
庄原自治振興センター
問い合わせ
広島県退職校長会庄原支部
広報担当(松浦)
090・5691・7413

広告 【親切・丁寧をモットーに地域社会に貢献する会社を目指しています!】
賃貸アパート/売買戸建て/土地
庄原市のアパート探し、庄原市・三次市の戸建て・土地のことなら
お任せください。また不動産の売却相談・買取も承っており
ますので、お気軽にお問い合わせください。
広島県知事(5)第9130 (社)全日本不動産協会会員 (社)不動産保証協会会員
有限会社 カントリーランド
〒727-0012 広島県庄原市中本町1-4-9 庄原市役所前
TEL:0824・72・1497 FAX:0824・72・1435 (ホームページ)

住宅のリフォーム・リペアー
診断・見積 無料
気軽に電話くださいね!
太陽光発電パネル・蓄電池も取扱っております。
SIS 庄原テクニカルサービス 株式会社サンユウ 認定販売店
〒727-0013 広島県庄原市西本町3丁目18-17
お問合せ 0824-73-9100

市長懇談会
「つなぐサロン」
市政に関する身近な問題な
どについて、懇談テーマや対
象者を定め、少人数の人と市
長が直接意見交換を行う「市
長懇談会「つなぐサロン」」
を実施します。
とき
11月15日(土) 10時30分〜12時
ところ
市長室
テーマ
「子どもたちの笑顔のため
に!市長と保護者の情報交換
会(乳幼児の保護者編)」
対象 子育て中の保護者
対象人数 10人程度
※応募者多数の場合は抽選と
なります。
申し込み方法
次の申込フォームまたは、
書面、電子メール、ファック
スでお申し込みください。申
込用紙は市ホームページから
ダウンロードするか、行政管
理課および各支所
地域振興室で配布
しています。
申込期限 11月4日(火)
問い合わせ
行政管理課広報統計係
0824・73・1159

保育士(中途/新卒)募集中
当社は庄原市100%出資の会社です。あなたの「ちから」が庄原市には必要です。
詳しい求人内容は当社webサイトからご覧いただけます。→
お問い合わせ先
まごころと信頼の提供
株式会社 庄原市総合サービス
〒727-0012 庄原市中本町二丁目13-24 Tel (0824)75-0600 http://shobara.co.jp

空家・お家の
建物解体
子や孫の代に負の資産を残さずに
あなたの代で処分しませんか?
お気軽に相談ください
http://www.clean-miyoshi.jp
■おうちのお片付け部門 担当者直通/090-3630-5687
■建物解体部門 担当者直通/090-8245-4937
株式会社 クリーンみよし TEL 0824-64-0432
三次市島敷町1827-4 clean.miyoshi@song.ocn.ne.jp

空家・倉庫・空家の
残置分のお片付け
お気軽に相談ください

保育士(中途/新卒)募集中
当社は庄原市100%出資の会社です。あなたの「ちから」が庄原市には必要です。
詳しい求人内容は当社webサイトからご覧いただけます。→
お問い合わせ先
まごころと信頼の提供
株式会社 庄原市総合サービス
〒727-0012 庄原市中本町二丁目13-24 Tel (0824)75-0600 http://shobara.co.jp

QRコード

国営備北丘陵公園
だより

ウインターイルミネーション2025-2026
備北イルミ

11月1日(土)～1月12日(月・祝)まで開催！
※期間中休園日
11月4日(火)、10日(月)、17日(月)、25日(火)
12月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、31日(水)
1月1日(木)、5日(月)

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(<https://www.bihokupark.jp/>)

恐竜などとき
アドベンチャー

園内に出現した伝説の恐竜の謎を解き明かす、小さな子どもから楽しめる謎解きイベントです。

手打ちそば

庄原産のそば粉を使って作るそば打ち体験です。打ったそばはその場で茹でてお召し上がりいただけます。

LINEじんけん相談
アカウント名「法務局LINEじんけん相談」
検索ID @linejinkensoudan

とき 8時30分～17時15分
※月～金曜日(祝日、年末年始を除く)

電話による相談

① 人権に関わる問題について「みんなの人権110番」
☎ 0570・003・110
② DV、セクハラなど女性の人権について「女性の人権ホットライン」
☎ 0570・070・810
③ いじめ、虐待など子どもの人権について「子どもの人権110番」
☎ 0120・007・110
④ 外国語による人権相談(Human Rights Counselling for Foreigners)
「外国語人権相談ダイヤル」
☎ 0570・090・911
とき ①～③ 8時30分～17時15分
※月～金曜日(祝日、年末年始を除く)
④ 9時～17時
※月～金曜日(祝日、年末年始を除く)

新米餅つき

ひばの里の田んぼで収穫した新米のもち米をもとに、杵と臼を使った餅つきを行います。つきたての餅は先着100人へ振る舞います。

第19回庄原錦鯉同好会
品評会

地元の錦鯉愛好家が飼育している鯉を持ち寄り、審査会や展示を行います。

とき 10月26日(日)まで
※土・日・祝日のみ
10時～17時
(受け付けは16時まで)
ところ 大芝生広場
(受け付けは特設テント)
料金 600円/キット
※参加者1人につき1キットの購入が必要です。

いんげん

庄原産のこんにやく芋を原料にした、こんにやくを作る体験です。市販のものとは一味違う、素朴な食感を楽しめます。

とき 11月1日(土)～3日(月・祝)
9時30分～17時30分
(受け付けは16時30分まで)
ところ ひばの里 上の農家
料金 300円/組
定員 15組/日

市税・保険料の納期限のお知らせ

納期限 10月31日(金)
■市県民税(普徴) 3期
■国民健康保険税(普徴) 4期
■介護保険料(普徴) 5期
■後期高齢者医療保険料(普徴) 4期
「口座振替」にしている人は、納期限の前日までに残高確認をお願いします。
収納課収納係 ☎ 0824-73-1511

相続空き家問題成年後見等でお困りの方、
あなたの世代で解決しませんか？

業務のご案内
●不動産の名義変更 ●成年後見
●相続登記・遺言 ●会社の登記
●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等
●詳しくはホームページに記載しています。
庄原 司法書士 検索

司法書士法人
広島北部司法事務所
(簡易裁判所訴訟代理認定番号524014号)(司法書士登録番号828号)
平成29年4月1日より庄原市役所に事務所移転しました。
住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

住まいの事なら何でもご相談下さい。

災害時に一番早く復旧するプロバングス。
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。

0120-184-268
広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

ブランド品・骨董品・アンティーク品から衣服・食器まで、まるごとなんでも買取ます！

出張買取の美幸
0120-66-1035
創業64周年 株式会社スエムネ
受付時間：9時～19時
広島県三次市塩町2123-5



人の動き（庄原市の人口）

令和7年8月末現在

【住民基本台帳登載人口】
人口 30,572人（前年比－842人）
男 14,663人（前年比－385人）
女 15,909人（前年比－457人）
世帯数 14,633世帯（前年比－265世帯）
【うち外国人】人口 580人（前年比19人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 16,295人（7,768世帯）
○西城地域 2,768人（1,281世帯）
○東城地域 6,354人（3,196世帯）
○口和地域 1,646人（740世帯）
○高野地域 1,402人（615世帯）
○比和地域 1,060人（510世帯）
○総領地域 1,047人（523世帯）



休日診療のご案内

10月・11月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
問診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

10月26日（日）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
11月2日（日）	東城病院	☎08477-2-2150
3日（月）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
9日（日）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
16日（日）	三上クリニック	☎08477-2-1151



しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで
と き 11月9日（日）9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺（のほりが目印）
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

お詫び
広報しょうばら9月号27ページに掲載の、食育コーナーの内容に誤りがありました。
お詫びして次のとおり訂正いたします。
（誤）地元の営農集団
（正）夢ファーム永末

広報日記
▶実りの秋が来ましたね！半袖だと少し寒いくらいのこの時期がいちばん好きです。10月号の写真は、そんな秋の訪れを感じさせる1枚を選んでみました。西
▶庄原よいとこ祭りでは、パレード終盤に雨が降り出しましたが、雨にも負けない各団体の力強いパフォーマンスを撮影することができました。㊦



食育コーナー

問教育総務課 ☎0824-73-1186

学校給食の「〇〇の日」ってなあに？

庄原市では、令和6年度からの6年間を計画期間とする、庄原市健康づくり推進計画として「食育推進計画」を策定し、「食育」を推進しています。
「食育」とは、さまざまな経験を通じて、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる取り組みです。
学校給食においては、この計画の取り組みの中で、生活習慣病予防の啓発や地域の食文化を学ぶことができるように、さまざまな「〇〇の日」を設定しています。

「庄原食育の日（郷土料理・地産地消）」（毎月19日）
地産地消は、特有の風土の中で培われた食文化や、農業をはじめとする地域産業の状況を理解し、農作物を作ってくれる人たちへの感謝の心を育むことにつながります。
郷土料理は、地域に伝わる伝統的な食文化であり、本市の豊かな食生活が子どもたちに引き継がれていくことが重要です。給食を通じて、子ども、職員、保護者などが地産地消、郷土料理への理解をより深め、継承していくことを目的として実施します。

「庄原野菜の日」（1月、3月、5月、7月、8月、10月の31日）
子どもの頃から野菜に慣れ、本来のおいしさや必要性を知り、積極的に取ることで、生活習慣病にかかりにくい食習慣を身に付けること、給食を通じて望ましい野菜摂取の必要性について、家庭に伝えていくことを目的として実施します。

「庄原減塩の日」（2月、4月、6月、9月、11月、12月の17日）
子どもの頃から高血圧などの生活習慣病の予防を意識し、望ましい食習慣を身に付けることと、給食を通じ、望ましい食塩摂取量や食行動などを、家庭に伝えていくことを目的として実施します。

これからも、子どもたちの健やかな成長に必要な栄養をバランスよく取ることができるように、毎日の献立を工夫して学校給食を提供していきます。



▲9月19日の給食：庄原地域
（ごはん、牛乳、かぼちゃコロッケ、ゆでキャベツ、ダイコンのみそ汁）



口和郷土資料館

☎0824-87-2230
開館日：月・木・土 9時～17時

大黒像と恵比寿像

大黒さまと恵比寿さまは、昔から七福神としてめでたく縁起の良い神様として慕われてきました。大黒さまは五穀豊穡や縁結びの神様として、恵比寿さまは「えべっさん」の愛称でも良く知られた商売繁盛や漁業の神として、昔から大変馴染み深い神様です。
この縁起の良い「大黒さま」と「恵比寿さま」の大きな木彫り像が、当館の正面入り口で来館者をお迎えしています。



▲大黒像と恵比寿像
背丈：110cm 幅60cm 重さ約70kg
▲大黒像の背中に
彫られた由来

この2体の大黒像と恵比寿像は、一本の大きな栗の木を縦半分にして彫られ、しかも大黒像の背中には、次のとおり彫られています。

「御二神作りタフコト十ヶ年ゼンヨリ栗ノ木ヲ方々エ尋ネ候
エドモ更ニ無ク 川北村ゴウノタハ新作ニ申シタラ幸ニ持参
仕カマツリ 自カラ毎日身体ヲ清メ五十三日モカカリ 木代
米三斗三升ナリ 何分人間ハ辛抱ガ第一ナリ皆々末ノ末マデ
源四郎ガ成シタル事ヲ見習ウベシ 内明治九年子九月吉日
高松源四郎 六十才ニテワレ手作 コビキ川北村新作」

制作由来や149年前に制作した当時の高松源四郎の強い想いが丁寧にシッカリ刻まれている一方、その後のいきさつは不明で、何故かこの2体の木像は離れ離れに…。
大黒像は口和町内の個人宅で大事に保管されていたものを寄贈して頂きましたが、恵比寿像は20年前、当館裏手の倉庫を撤去中に、物の台になっていたのを偶然発見しており、いつ何処からどのように持ち込まれたものか経緯は全く不明で、しかもかなり傷んでいた箇所を一部修復してありました。
永い間離れ離れになっていた、大黒像と恵比寿像が当館で偶然再会したことは大きな驚きです。
当館で再会した大黒像と恵比寿像の“おかげ”か？ 来館者がこの像の前で偶然再会したこともあるので、これもありがたい“おかげ”の一つ？
これからも「出会いと再会」のシンボルとして制作者高松源四郎さんの想いを伝えていきたいと考えています。



市民ギャラリー「アート多愛夢」

情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
▶森原多美子水彩画作品展
とき 11月8日（土）～10日（月）
問アート多愛夢事務局 ☎0824-72-6405（友永）
※展示を希望する団体（または個人）はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411
10・11月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室（ヨモギ）
とき 10月27日（月） ①9時～12時 ②13時～16時
▶展示・イベント・販売
○シルバー人材センター（てしごとの会）
とき 10月18日（土）・19日（日） 9時～15時
○ライオンズクラブ平和ポスター展
とき 10月23日（木）～29日（水）



市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。
残高確認も忘れないでください。
●収納課 ☎0824-73-1511
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●広島県水道広域連合企業団庄原事務所業務係
☎0824-73-1197



ロビーコンサート

問生涯学習課 ☎0824-73-1189

とき 10月27日（月）12時15分～12時55分
ところ 市役所本庁舎 1階市民ホール
出演者 トリオ・ダン・シュ・ドゥ・ウエスト
TORIO d'anches de Ouest
崔 成龍・・・オーボエ
藤岡恵理子・・・クラリネット
沖永 真澄・・・ファゴット
演奏曲目
J.S. バッハ シンフォニアより「8番、2番、10番」、J. イベール「5つの小品」、磯部周平「きらきら星変装曲Ⅲ [1997]」ほか
▶TORIO d'anches de Ouest
グループ名の「トリオ・ダンシュ」とはフランス語でリード（葦）を発音体とする木管楽器オーボエ、クラリネット、ファゴットによる三重奏のこと、メンバー全員が広島県西部に在住することから「ドゥ・ウエスト」を付して「西のトリオ」と命名。
三つの楽器から繰り上げられる多彩な音色と息の合った演奏で、公民館やライブハウスなどで演奏活動をしている。

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

